

対馬市商工会青年部 部長

たけとみ やすいち

武富泰一 さん



プロフィール

上対馬町比田勝出身 36歳
比田勝小・中学校を経て福岡県内の私立高校に進学。卒業後アメリカのロサンゼルスで5年間を過ごす。
現在はホームセンター「ライフベース」の2代目として店の経営を担っている。趣味はサーフィン、ウエイクボード、釣り、ゴルフなど多彩。

なぜアメリカに？

英語を学びたいという強い意志があった訳ではなかったのですが、親戚が留学の斡旋をしていただけもあり海外が身近だったのかもしれない。行ってみたいと思っただけですね。語学学校に籍をおいたものの勉強はそこそこに、サーフィンやスノーボードなどに夢中になりました。あまり褒められることはありませんが(苦笑)。でもその遊びの経験は後に、対馬を見直すことにつながりましたね。正直、島に帰ったら何もできなくなるって思っていたんですが対馬の自然の中には意外とやれることがいっぱいあって！その一つが上対馬でのウエイクボードチーム結成でした。

再び対馬に戻られたのは？

アメリカでの暮らしが3年くらいたった頃から私は、実践として掴んだものが何も無いことに焦りを感じはじめていました。そんな頃対馬に住む父から事業拡大をするので家業を手伝ってほしいという連絡がありました。戻ってきてからは島外の

ホームセンターへ修行に行ったり新店舗の準備に奔走したりと毎日が本当に忙しかったです。でも目標のある自分が嬉しかった。父と母が私に与えてくれたチャンスに心から感謝しています。

商工会青年部の部長に就任されたそうですが

今年の4月から部長という大役を任されています。年齢的にもまだ早い気がしたのですが、断れない性格とこれまで以上に色々な経験ができるかもしれないという期待で役を受けることにしました。市内6つの支部がそれぞれに頑張り、刺激し合える関係を築くことが青年部ひいては対馬の活性化につながるという信念で2年間勤めていくつもりです。

武富さんが所属する上対馬支部では早速、新しい動きがあったそうですね。

7年ぶりに、地元の夏まつり「おっどんまつり」を商工会青年部主催で復活させました。地元のみなさんも大変喜んでくだ

さり、当日会場は超満員となりました。新企画の目玉は「国境戦士ツシマックス」というヒーローショー。シナリオから衣装、音響などすべてを青年部で手作りしたんです。「上対馬を元気にしたい！」その一心で話し合いと練習を重ねました。苦勞の連続でしたがショーは大成功し、部員一人ひとりが達成感を味わった瞬間でした。今でも思い出すと熱くこみ上げてくるものがあります。来年の祭りも待っていてください。

これからの抱負は？

便利さと楽しさにあふれたホームセンターを追求していきたいし、対馬の歴史や教育、政治などにも関心を深めていきたいですね。「人生は心が決める」といいます。成功するも失敗するも自分次第、横道にそれそうな自分に叱咤激励しながら一歩一歩、進んでいきたいと思えます。

毎回、登場して下さった方に次の方をご紹介いたたくこのコーナー。次回は峰町にお住まいの中原主税さんです。

わがまち再発見!!

シリーズ 文化財の紹介

対馬市教育委員会 文化財課

0920(54)2341

『出居塚古墳・サイノヤマ古墳』



出居塚古墳（竪穴式石室）

出居塚古墳は県内で唯一の前方後方墳です。石室内部は盗掘されており原形は不明ですが、竪穴式石室と考えられています。昭和26年の発掘調査（九学会合同対馬調査）では銅鏃12個、碧玉製管玉1個、鉄剣片2口分、鉄刀片2口、土器片1個が出土しています（銅鏃6個を厳原町郷土館にて展示中）。対馬における最古・最大の前方後方墳で



サイノヤマ古墳（横穴式石室内部）

サイノヤマ古墳は対馬の東海岸、対馬海峡に面した雑知浦の西、中山（141.7m）の中腹（標高65〜70m）に位置します。本古墳

ある本古墳は、出土遺物から4世紀後半に築かれたと推測され、今日までその姿を残しています。東岸には畿内型（高塚）古墳の根曾古墳群があり、前方後円墳3基、円墳2基、不明1基からなります（昭和51年2月国指定史跡）。

は3〜4段の石列で段状に墳丘を築く方墳で、7世紀前半頃に築造されたと推測されます。調査は石室内部と墳丘の測量調査のみがおこなわれ、その際に鉄刀片、須恵器片が採取されました。『日本書紀』顕宗紀三年の条に「対馬下県首」の名がみられ、古代対馬は大和政権の影響を受けていました。雑知浦一帯の高塚古墳は首長墓であったと考えられ、古代対馬の中心はこの地にあったと推定されます。当然、集落も付近にあったと考えられますが、発見されていません。両古墳とも保存状態は良好で、畿内系終末期古墳として学術的に価値の高い古墳です。

古墳見学の際には石を動かしたり、掘削などの行為は法律により禁止されていますのでご注意ください。

10月に入った本の紹介!

つしま図書館 0920(52)3900

『IN』

桐野 夏生 / 著

彼は、小説に命を懸ける、と何度も言った。小説は悪魔か、それとも作家が悪魔なのか？恋愛の「抹殺」を描く小説家の、荒涼たる魂の遍路。魂を凍らせる、恋愛「抹殺」小説。



『エスケープ』

渡部 建 / 著

内定も決まり、彼女もいる、でも、約束された将来には何も刺激がない...。そんな大学生シュウだったが、ある雑誌記事をきっかけに、空き巣計画を立て始める。アンジャッシュ・渡部建の処女小説。



『どうしても片付けられない!!』

腹肉 ツヤ子 / 著

ズボラでも、忙しくても、センスがなくても、部屋は100%キレイになる! 「汚部屋」の住人、腹肉ツヤ子が、足の踏み場すらなかった部屋を、「片づけなくていい部屋」に変身させるまでをマンガで描く。



3周年図書館イベントのお知らせ

日時：10月17日(土) 午後1時より3時まで
場所：つしま図書館入口の視聴覚室を使って行います。

今回は、3周年イベントとして、アニメの上映会も予定しています。また、市民吹奏楽の演奏や、対馬南警察署の出し物もあります。みなさん、どうぞお楽しみに...

10月15日～11月14日までの休館日のお知らせ

10月
15日(木)・19日(月)・26日(月)

11月
2日(月)・3日(火)・9日(月)